

令和5年度 川根中学校区地域包括支援センター事業実施評価票

| 実施方針     | 目標   | 具体的な取り組み   |  | 実績   | 評価     |        |
|----------|--|--|--|--|--------|--------|
|          |  |  |  |  | 取組毎の評価 | 方針毎の評価 |
| 必須項目     | 高齢者を地域で支える体制づくり                              | 協力事業者や民生委員等と顔の見える関係づくりに努め、課題を抱える高齢者の早期発見、情報の共有化を図る。      | ①川根地区見守りネットワーク連絡会：年1回<br>②民生委員と包括の情報交換会：年1回<br>③民生委員児童委員協議会定例会：月1回 | ①今年度実施無し<br>②11/1笹間交流センターにて開催<br>③毎月定例会に参加 | △      |        |
|          |  | 高齢者と共に誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らすことできる体制を整えます。                   | ①川根地域生活支援をつなぐ会活動<br>②川根小学校・中学校運営協議会および学校行事                         | 川根小学校および川根中学校との地域連携の機会が増加。                 | ◎      | ◎      |
|          |  | 高齢者に留まらない地域内移動支援を第三層から提言する。                              | 小地域ケア会議開催  | 5/31開催し報告書を提出。                             | ○      |        |
|          | 地域住民が主体的に介護予防・健康管理に取り組めるよう支援します。             | しまとしの継続支援を行う。併せて健康管理を推進する。                               | 継続支援9か所（開催日参加により健康管理の推進）   | 新規2か所増設。RG/2新規1か所開設予定。                     | ◎      |        |
|          |  | 介護予防普及啓発講座を開催し、住民の介護予防の意識を高める。                           | 介護予防普及啓発講座：年20回<br>内容：高齢者の病気、認知症予防、低栄養予防、熱中症・脱水予防、口腔ケア、感染症予防等      | 7回開催。                                      | ○      | ◎      |
|          |  |  |  |  |        |        |
| 認知症施策の推進 | 認知症の理解を深めるための周知・啓発活動を行い、多世代で支え合う地域づくりを推進します。 | 様々な世代に認知症に対する正しい知識と理解を広げ、地域の担い手づくりに取り組む。                 | ①認知症サポーター養成講座：年4回<br>②認知症予防講座：年3回                                  | 認知症予防講座中学校にて開催。                            | △      |        |
|          |  | 認知症の方を地域で支える体制・活動づくりをチームオレンジ、認知症キャラバンメイト、認知症サポーターと共にを行う。 | ①認知症キャラバンメイト連絡会：年1回<br>②チームオレンジちゃのみ定例会：月1回                         | ちゃのみに定期的に参加している。                           | ○      | △      |
|          |  | 認知症カフェや運営推進会議にて、認知症に関する相談支援や課題把握を行う。                     | ①駅前お茶のみ会：月1回<br>②運営推進会議：年12回                                       | 開催時は参加している。                                | ◎      |        |

|                  |                         |   |  |                                 |   |   |
|------------------|-------------------------|---|--|---------------------------------|---|---|
| 選<br>択<br>項<br>目 | 高齢者虐待防止と成年後見制度の利用支援     | 高齢者を含む一つの世帯に複数の課題が存在する状況に対し、重層的支援を行います。     | 課題に対し専門知識を活かすため、関係機関、支援者による情報共有と協働を行い支援展開する。<br>①個別ケース会議：年6回<br>②小地域ケア会議：年2回         | ①随時開催している。<br>②2回開催             | ◎ | ◎ |
|                  |                         | 地区の介護支援専門員や専門職同士の相互理解、知識向上に努め、連携体制を構築する。    | 川根地区医療・介護多職種連携連絡会：年1回（1/全3回）   | 5/19開催                          | ◎ |   |
|                  | 自立支援に向けた介護予防ケアマネジメントの実施 | 介護予防事業活用後、地域参加や就労的活動へ繋がることで介護保険サービスから卒業できる。 | 介護予防評価時にリハアセスメントを行い、適切な目標設定とマネジメントに繋げる。<br>①リハアセスメントの積極的活用<br>②短期集中介護予防事業の活用         | 利用増加している。                       | ◎ | ◎ |
|                  |                         |   | 短期集中で目標達成できる介護予防事業の構築。地域参加、就労的活動メニューの提言。<br>川根健康プラザを活用した短期集中介護予防や地域活動創設に向けた協力。       | 安全運転に特化した内容で7月より開始。11月より第2期が開始。 | ◎ |   |
|                  |                         |   | 地区の介護支援専門員を対象とした連絡会を企画・開催する。<br>①金谷・川根地区ケアマネ連絡会：年3回<br>②川根地区医療・介護多職種連携連絡会：年2回（2/全3回） | ①2回開催<br>②開催予定                  | ○ |   |

課題・今後の方向性

民生委員と地域ケアマネとの連携の仕組みづくりを行っていく。

子供たちに身近に感じることができる福祉教育を進めていく。

引き続き議論の場を創設していく。

他地区の新規設置にも取り掛かっている。

今年度中に20回開催予定

認知症施策について、介護予防事業と一体的に行うべく協議を行っている。

認知症サポーターとの活動について協議中。

駅前お茶のみ会で講座を開催している。

個別ケース会議は障害との連携により実施している。

来年度以降も開催予定。

早期介入による効果を広報していく。

来年度の新事業に向け講義中。R6/4より新形態のおでかけデイを開始。

R6/1.2開催予定。  
(介護認定・雇用確保)